

2024年度「イオン・スカラシップ」奨学生の募集

2024. 3. 11

1. 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- 1) 2024年4月現在で学部1～3年次、又は博士前期正規課程1年に在籍する私費外国人留学生(在留資格「留学」)(留年者は申請不可)
- 2) インド、インドネシア、カンボジア、スリランカ、タイ、韓国、台湾、中国、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、ブータン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モルディブ、モンゴル、ラオス いずれかの国籍の者。
- 3) 2024年4月1日現在で30歳以下である者。
- 4) 1か月の生活費(授業料は除く)が10万円以下のアルバイトを必要とする者。
- 5) 2024年6月28日(金)～29日(土)の授与式(参加必須)、及びその他の行事に参加できる者。
- 6) 小売業・サービス業・金融・商業・デベロッパ(不動産業)・農業・漁業・IT・環境系に強い関心を持つ者。
- 7) 他の奨学金を受給しない者。
- 8) 日本語能力を証明できる者。(募集要項: 2ページ 項目6. 応募提出書類. Dを参照)

Japanese ability equivalent to JLPT N3 level is required to apply.

2. 支給金額及び支給期間

生活費として月額10万円、授業料を2024年4月から最大2年間

- ※ 採用された場合には、授業料免除を申請していた方は取り下げて頂くことになります。総長特別奨学生でも応募可能ですが、採用された場合は受給期間中の支給を停止することとなります。
- ※ 2年目継続可否は審査により決定、2年以内で卒業する学生は卒業月まで。

3. 推薦人数 2名(国籍重複不可)

4. 提出書類

- 1) 奨学生申込書 (提出書類A、A4用紙3枚組、日本語、PC作成可、片面印刷)
 - ※ PC作成の場合、ページ割り当てを変えないこと。
 - ※ 「12. 経済状況」については、収支額に著しい差が開かないようにすること。また、授業料は4月以降の見込み(全額自己負担)として記入すること。
 - ※ 「11. 認定期間中、～」の項目については、下記財団ホームページを確認の上、記述すること。
財団ホームページ: <http://aeon1p.or.jp/1p/>
- 2) 写真(直近3か月以内のもの)
 - ※ JPEGデータ、サイズ: 縦4cm×横3cm、背景: 白
ファイル名: 「2024 名前(パスポート表記名)」, データ送付先: (eng-mon@grp.tohoku.ac.jp)
- 3) 学業成績証明書(学部以降直近のものまで、原本)
 - ※ 別紙参照の上、算出した成績評価係数を余白に鉛筆書きで記入すること。
 - ※ 母国など他大学/高校のものは写しで可。
- 4) 在留カードのコピー(両面の写しをA4用紙一枚に収めたもの)
- 5) 誓約書(提出書類F、本人署名)
- 6) 個人情報取り扱いに関する同意書(提出書類G、本人署名)
- 7) 確認事項について(所定様式)
- 8) 日本語能力試験証明書のコピー
 - ※ 未受験の場合は相応の日本語能力を有することを証明する書類(A4用紙、様式任意、指導教員が署名したものを)を提出。
- 9) 奨学生推薦書(提出書類B、指導教員により作成、**推薦が決まったら提出**)
- 10) 私費外国人留学生身上書(所定様式) 10) 家計状況申告書(所定様式)

5. 申請書類の提出先 工学部・工学研究科教務課国際交流係(中央棟3F)

6. 締切日 2024年4月8日(月)

《 提出書類一覧 》

A. 奨学生申込書(所定様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4 用紙 3 枚組、片面印刷 ・ 日本語、PC 作成。 <p>※ページ割り当てを変えないよう注意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申込書内に記載の【記入上の注意】や指示に従い作成すること。 <p>※「14. .経済状況」については、収支額に著しく差が開かないよう注意すること。また、授業料は4月以降の見込み(全額自己負担)として記入すること。</p> <p>※「13..認定期間中、～」の項目については、下記財団ホームページを確認の上、記述すること。</p> <p>財団ホームページ：http://aeon1p.or.jp/lp/ (概要書 PDF：「イオン1%クラブとは (About)」ページ内参照)</p>
B.奨学生推薦書(所定様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導教員により作成のこと。
C. 学業成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学部以降、直近のものまで。 ・ 母国など、他大学のものは写しで可。 ・ 留学生課選考で使用のため、別紙参照の上、算出した成績評価係数を余白に鉛筆書きで記入すること。
D. 日本語能力試験の合格証明書(写)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未受験の場合、相応の日本語能力を有することを証明する書類(A4用紙、様式任意。指導教員が署名・押印したもの)を作成すること。
E. 在留カード(写)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両面分を A4 用紙 1 枚に収めること。
F. 誓約書(所定様式)	
G. 個人情報保護の取り扱いに関する同意書(所定様式)	
H.顔写真データ	
I. 確認事項について	申請者本人が作成の上、提出すること。

※ A はエクセルデータ、B～G、I は PDF、H は JPEG で提出下さい。

2024年度「イオン スカラシップ」 奨学生募集要項

(提携大学用)

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ(以下、当財団と略)は、「平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念を具体的な行動に表すため、1990年に設立されました。「次代を担う青少年の健全な育成」、「諸外国との友好親善の促進」、「地域社会の持続的発展」の3つを柱とする、環境・社会貢献活動に取り組んでいます。

イオン スカラシップ —アジアの学生の夢を応援—

イオン スカラシップは、アジアの大学生を対象とした給付型奨学金制度です。将来、それぞれの専門分野で、日本と母国の架け橋となり活躍してほしいとの願いのもと、2006年にスタートしました。授業料と生活費の支援の他、奨学生同士の交流会や宿泊研修カリキュラム、ボランティア活動などの機会を提供しています。

1. 求める人物像

大学での学びや研究、さらに日本留学経験をもとに、将来、出身国と日本との架け橋となり活躍する意志のあるもの。

2. 奨学生認定人数

最大3名/各大学

(各大学からの候補者は最大6名とし、その中で選考の上、認定者を決定します)

3. 奨学金給付金額及び給付方法

- (1) 年間の授業料(入学金/登録費/施設費/実習費などは含まず、また、授業料の上限は消費税込で200万円とする)
- (2) 生活費 月額10万円(消費税込)
- (3) 奨学生決定後、授業料及び生活費を大学経由にて給付
(生活費は大学における定期的な在籍確認をもって給付)

4. 奨学金給付期間

原則、2024年4月1日から2026年3月31日までの2年間とする。

(2年以内で卒業をする学生は、卒業月までの給付)

※2年目継続の可否は、下記について総合的に勘案し決定する。

募集要項記載 【5】奨学生の応募資格と要件を満たしていること

募集要項記載 【7】奨学生の責務が守られていること

募集要項記載 【8】奨学金給付の停止または終了に抵触しないこと

5. 奨学生の応募資格と要件

各大学が当財団に推薦する学生は、次の各号に該当する学生とする。

【資格】

- (1) 大学学部及び、大学院修士課程に在籍する正規生であり、本年4月1日現在で学部1年生、2年生、3年生、または大学院修士課程1年生
- (2) 宗教系を除く学部、分野に所属している
- (3) 次のいずれかの国(または地域)の国籍を有する私費留学生
インド、インドネシア、カンボジア、スリランカ、タイ、韓国、台湾、中国、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、ブータン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モルディブ、モンゴル、ラオス
- (4) 「留学」の在留資格で査証を取得している
- (5) 本年4月1日現在で30歳以下である
- (6) 他機関からの奨学金を受給しない(渡航費助成、入学金助成等は奨学金にあたりません)
- (7) 公序良俗に反することなく、学生生活を過ごせる

【要件】

- (1) 日本語能力3級/N3相当以上の証明ができる (項目【6】応募提出書類. D ご参照)

- (2) 受給期間中の認定証授与式、および2年目終了時の修了式に出席できる
- (3) 本事業を理解し、卒業後は日本と母国の架け橋となって活躍する意志がある
- (4) 小売業・サービス業・金融業・デベロッパー・農業・IT・環境の分野に貢献したいと考えている
- (5) 学業、人物ともに優秀で、真に経済的援助を必要とする
 - 1ヶ月の生活費(授業料は除く)が10万円以下で、アルバイトを必要とする学生
 - ※奨学金受給後はアルバイト時間数を削減し、学業に専念される方が望ましい

* 一人が認定を受ける回数は2回(受給4年間)までとするため、申請回数は制限しない

6. 応募提出書類

応募する方は、応募書類一式(エクセル・PDF・JPEG)を、大学が指定する期日迄に大学窓口に提出してください。

【応募書類一覧】

- A. 奨学生申請書: 当財団所定の用紙に必要事項を記入(原則、日本語)
 - B. 奨学生推薦書: 当財団所定の用紙に大学の指導教員(もしくはそれに準ずる方)に記入を依頼すること
 - C. 申請直近の過去1年間の成績証明書
(前年度、他大学/高校に在籍していた方は、在籍していた学校の成績証明書)
 - D. 日本語能力を示す書類(①または②のどちらかがあれば結構です)
 - ①日本語能力試験 3級(N3)以上の合格証明書
 - ②日本語能力の3級以上の実力を有することを証明するもの(大学の指導教員による署名入りレターなど)
 - E. 在留カードのコピー(両面分を1ページに収めてください)
 - F. 誓約書: 当財団所定の用紙に、署名後、スキャンしPDF提出
 - G. 個人情報保護の取扱いに関する同意書: 当財団所定の用紙に署名後、スキャンしPDF提出
 - H. 写真: JPEG データ
 - ・直近3ヶ月以内に撮影した正面顔写真 ・サイズ縦4cm×横3cm、背景白
 - ・ファイル名「大学名 パスポート表記名」
- ※Aはエクセルのまま、B～Gは順番通りにまとめて1つのPDFに、HはJPEGで提出し、各ファイルにパスワードはかけないでください。
また、募集時提出されたデータは返却できません。

7. 奨学生の責務

- (1) 本制度の趣旨を理解し、夢の実現を目指し学業に精進すること
- (2) 日本の法令、及び大学の規則などは遵守すること
- (3) 当財団が企画・運営する行事に極力参加すること
- (4) 奨学生認定期間中、住所、電話番号(携帯、自宅)、メールアドレス等の連絡手段に変更が発生した場合は速やかに専用サイトで登録情報の更新をすること
- (5) 卒業後の進路・就職先を専用サイトで登録すること
- (6) 認定終了後も、登録情報に変更が発生した場合は、専用サイトで情報の更新をすること
- (7) 認定から1年後に以下を提出すること(継続認定可否について検討)
 - ① 1年間の成績証明書を大学経由で提出(PDF データ)
 - ② 学部4年生または修士2年生に進級する/している学生は、提出書類(継続生用)「卒業見込み意見書」(指導教員による記入)を合わせて大学経由で提出(PDF データ)
 - ③ 1年間の学内&学外活動の成果についてレポートを提出(A4サイズ、1ページをPDF データでシステムにアップロード)
- (8) 認定終了時に以下を提出すること

卒業生:修了/卒業証明を併記した過去1年間の成績証明書を大学経由で提出(PDF データ)
在学生:1年間の成績証明書を大学経由で提出(PDF データ)

8. 奨学金給付の停止または終了

以下のいずれかに該当する場合には、当財団は奨学金の給付を停止または終了することができる。

- (1) 申請時の奨学生の資格を満たさなくなった場合
- (2) 病気、休学その他の理由により成業の見込みのない場合
- (3) 学業成績の著しい低下、出席日数の減少、素行が不良となった場合
- (4) 6か月以上の留学(日本以外でのインターンシップを含む)をした場合
- (5) 当財団に対する提出書類及び届出事項に虚偽があった場合
- (6) その他、当財団が奨学金の給付目的・趣旨または社会的相当性の観点から、奨学金の給付を不相当と認めた場合

9. 奨学生選考スケジュール、及び本年度の参加スケジュール

(1) 奨学生選考スケジュール

- | | |
|------------|---------------------|
| ・4月22日(月)迄 | 各大学から当財団に候補者を推薦 |
| ・5月第2週目 | 第三者による選考委員会にて奨学生を決定 |
| ・5月中旬 | 当財団から各大学へ奨学生決定通知を送付 |
| ・5月27日(月) | 奨学生による、専用サイトでの登録完了 |
| ・5月31日(金) | 各大学から当財団へ奨学金請求書の到着 |
| ・6月下旬 | 当財団から各大学へ奨学金を振込 |

(2) 奨学生の参加スケジュール(予定)

- ① 6月28日(金) 「イオン スカラシップ」認定証授与式
会場:イオンタワー(千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1)
- ② 6月28日(金)午後~6月29日(土)1泊2日 セミナー第1回目
認定証授与式終了後に引き続き開催
- ③ 9月~11月頃 セミナー第2回目 日程は追ってお知らせします
- ④ 2025年1月 セミナー第3回目 会場は東京都内

※交通費(一部)、宿泊費は当財団が負担いたします。

その他通年で、奨学生の居住地で当財団が企画する社会貢献事業の開催案内や、同事業諸活動へのボランティア参加募集を実施しております。

上記参加のご案内や確認等が必要な場合に、当財団から奨学生への連絡方法はメールによる直接連絡か一斉連絡、電話、または大学経由とさせていただきます。

10. イオンワンパーセントクラブにおける個人情報の取扱いについて

当財団は個人情報保護の重要性を認識し、個々の情報を大切に取扱いします。また、個人情報はその人の独自性や価値観を形成するものとして、人と同じように尊重するとともに、正しく安全に管理いたします。

- (1) 奨学生選考に用いた個人情報は、選考委員会での審査・奨学生決定通知、今後の奨学生選考方法の検討資料作成のために利用します。また、利用する必要がなくなったときは、当該個人情報を遅滞なく消去します。
- (2) 認定された奨学生についてのみ、応募にあたってお知らせいただいた個人情報は、奨学生認定後の、当財団企画諸活動に必要な手続き業務及び奨学生支援活動等当財団の諸活動及びそれに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 認定された奨学生についてのみ、当財団の業務を行うために必要となる限度で、当財団との間で協力関係にある各機関・団体・法人各位に対し、当事業遂行のために必要となる限度で個人情報を提供することがあります。

項目【6】応募提出書類 G 「個人情報の取扱いに関して」をご一読の上、当財団の個人情報の取扱いについて同意書を提出してください。

11. 「特別枠」について

学内候補者とならず、下記(1)～(3)に該当する者を同枠として選考する。

- (1) 中国・アセアン地域 元イオン スカラシップ生
 - (2) 中国における当財団主催の日本語スピーチコンテスト、または全国通訳大会の上位入賞者
 - (3) 当財団主催高校生交流事業参加者(アジア ユースリーダーズ、ティーンエイジアンバサダー)
 - (4) その他、当財団が「特別枠」に該当すると判断する者
- * 出身大学からの推薦状が必要な場合があります。
当財団で該当者であるか確認しますので、大学窓口を経由して、先ずお問い合わせください。

12. その他

募集要項に関し不明な点等がございましたら、各大学を通じて当財団へ照会してください。

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ
千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1 イオンスカラシップ担当者

以上

*2023年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身分	学部 MC 年	年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名			指導 教員		研究室 TEL
氏名	(漢字)				既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)			国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学					年 月 卒業・修了
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分		在籍期間		
			年 月 ~ 現在		
			年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山		国際交流会館三条第一会館		
	ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ)		国際交流会館三条第二会館		
	ユニバーシティ・ハウス片平		ユニバーシティ・ハウス長町		
	国際交流会館東仙台会館				
	県・市営住宅・民間アパート(住所)		

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*

*2023年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年	学部研究生	学籍番号	
	MC 年 DC 年	大学院研究生		
氏名				

家計状況

* 2022年4月から2023年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2022年10月入学の場合は2022年10月から2023年3月までについて記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

*この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例:2021年 ○○奨学金)

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2023	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請中	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった
2022	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
 - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
 - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
 - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
 - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
 - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
 - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
 - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。
・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。